

明治安田生命保険相互会社様に感謝状を贈呈しました

～「よかった ありがとう。」基金へのご寄附～

横須賀市（市長：上地克明）は、明治安田生命保険相互会社様から「よかった ありがとう。」基金へご寄附をいただき、感謝状を贈呈しました。



【市 HP】

https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/1605/yokattaarigato_kikin.html

寄附について

1. 寄附者

明治安田生命保険相互会社 横浜支社 支社長 酒井 喜久 様

2. 寄附金額

677,000 円

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

横須賀市 担当：財務管理課 TEL：046-822-9644 MAIL：rp-fi@city.yokosuka.kanagawa.jp

感謝状贈呈について

1.贈呈日時

令和5年11月14日（火曜日）11時10分から

2.贈呈場所

市長応接室（市役所本庁舎1号館3階）

3.出席者

明治安田生命保険相互会社 横浜支社 支社長 酒井 喜久 様
横須賀市長 上地 克明

「よかった ありがとう。」基金について

令和3年5月17日に市役所を訪れた男性から「何かの役に立てて下さい、寄附します。」と書かれた手紙とともに、匿名で現金6,000万円をご寄附いただきました。

寄附者様の想いに応え、いただいた寄附金を感謝の気持ちが広がっていくまちづくりに幅広く活用するため、令和3年6月に「よかった ありがとう。」基金を創設しました。

寄附金の使い道

1.寄附金を現在活用中の事業

・ウクライナ避難者一時金給付事業

ウクライナ避難民が横須賀市に避難してきた際に、日本での身寄りの有無によらず、横須賀市が支援する住居や家財道具、食料品などのほかに、早期に生活の安定を図っていただくことを目的に一時金を支給します。

2. 寄附金を過去活用した事業

・児童自立生活援助・大学等在学者支援補助事業（現在は他の基金を活用中）

大学や専門学校などに進学後、虐待等を原因とした生活困窮により自立援助ホームに入所することとなった学生に対し、当面の生活費や通学費を支給します。

・生活保護世帯への就学支援事業（現在は他の基金を活用中）

資金面で進学が困難な生活保護世帯の高校生などを対象に市立看護専門学校や保育士専門学校などの受験勉強費用や進学後の生活費などを支援します。未来を担う若い世代の安定的な就労を実現し、生活保護からの自立を目指します。

・「よかった ありがとう。」文庫の設置（事業完了）

感謝・優しさ・思いやりの心を育ていくため、就園就学前の子どもたちのための絵本を集めた「よかったありがとう。」文庫を児童図書館と市内6か所の愛らんどに新設しました。